



ふくまけんじ

こんには  
ふくま健治です

大分市  
西南地域ニュース  
(日本共産党)

2005年5月号

連絡先  
546-4505  
大道事務所

日本共産党

### 改選後の市議会で奮闘 ふくま健治市議

第一回定例会市議会(3月10日、29日)が行われました。

一般質問でふくま健治市議は、介護保険の改善について、インフルエンザ予防接種について、大分川流域の雨水排水対策、大分駅南にスーパーマーケットの誘致について質問しました。

生活保護の問題では、障害者加算(月額2万2,340円)が、32カ月分(71万7,520)も支給漏れとなっていたことについて(2カ月分は守る会の交渉で支給されました。)

1、なぜ本人が理解と納得できるような説明ができなかったのか。  
2、障害者年金の収入認定時点で障害者加算の取扱いについては、本人にはまったく過失はありません。残りの30カ月分については、及措置をとることを求めました。

福祉保険部長は、「障害者加算の支給漏れは認定ミスであり率直におわび申し上げます」と謝罪をして、残りの30カ月分についても及する方向で国と協議していることを明らかにしました。



ふくま健治市議の所属委員会が決まりました。

- ◆ 市議会文教常任委員会委員
- ◆ 大分駅高架・都市整備特別委員会
- ◆ 市営住宅入居者選考委員会

### 選挙公約実現に全力 城南県営住宅の 営繕要求で対県交渉

日本共産党城南支部が一月に行った城南県営住宅アンケートには「上の人の音がうるさい、防音対策はできないのか」「結露とカビ(湿気)をどうにかしてほしい」「ベランダの排水溝が流れなく真中に水がたまるので困っている」「壁紙がはがれたり、床の音がギーギーするので改善してほしい」などの要望が寄せられました。

城南県営住宅の実態調査を実施していたとき、緊急な要求には速やかに対応していただくこと。また、抜本的な改善を要するものについては改善計画をもって実施していただくことを県に申し入れました。

この申し入れには、関係者 名とふくま健治市議と堤栄三前県議も参加しました。

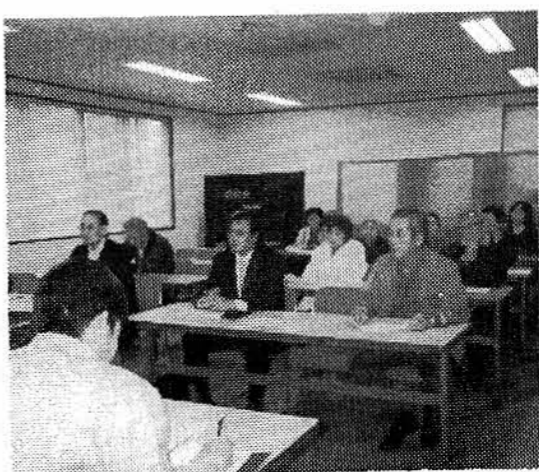
20日の現地交渉では、地元住民40名余りが参加し、県職員4名と改善要望箇所を現地調査しました。

県・住宅課は「要望箇所については協議し、文書で解答することです。」



城南県営住宅の実態現地調査

◆ 大分駅南にスーパー誘致でも県と交渉



駅南事務所で県と交渉

◆ 南大分地区の雨水排水対策や高速道路の防音壁設置の運動も進められています。

### 市政報告会・・・花見

えのくま後援会では、ふくま健治市議の3月市議会報告会と花見が行われました。

春日後援会、金池後援会でも花見が行われました。



金池後援会花見

◆ 憲法改悪、消費税増税反対の署名にご協力ください。

◆ ふくま健治市議を囲んでの市政報告会などを計画してください

### 【俳句コーナー】

近詠三句

万景太郎

○ 元号の負へ向く直線

夜の花冷え

○ 水底に地雷あるかと

鯰のひげ

○ 「射撃中」視野万緑が

埋め尽くす